

年中だより 校訓「愛知・自治・敢為」 22名のみならず保護者の皆様へ



発行日2月 5日

発行者 校長 三浦 恵子

2月4日は立春でした。冬至と春分の真ん中の日で暦の上では春を迎えました。「春」と聞くと心がぱーっと明るくなってきませんか？空から降るものも雪から雨に変わり草木が芽生え農耕の準備を始める季節です。実際には本格的な春はまだですが、三寒四温少しずつ春は確実に近づいています。先月には、徳島県内では多くの小中学校でインフルエンザによる学級閉鎖等のニュースを聞きました。が、本校ではそこまでの感染はなく、ホッとしています。1日には特色選抜があり、雪の心配をしていましたが、大きな混乱もなく予定通り実施でき良かったです。本当に3年生にとっては受験シーズン真っ盛りです。2年生もあと1年となりました。夢や目標に向かって確かな一歩を踏み出さなくてはなりません。14日には、県下一斉に基礎学力テストをおこない、進路希望調査も実施します。自分が進みたいと思っている進路を自力で獲得するためもしっかり学力をつけていきましょう。一日一日の積み重ねを大切にしていきましょう。26日に新1年生の体験入学もあり、1年生はいよいよ先輩になる時期がきました。今年度も後1ヶ月半、仕上げの時期です。学習・部活・生活全般でしっかり振り返り、1年の総まとめをし30年度につなげましょう。

2月5日 朝会の話

アンパンマンの原作者である「やなせたかしさんの詩」を紹介しました。

<ひとつぶの水滴>

雲の中で
ひとつぶの水滴が生まれた
地上めがけて
落ちていった
無数の水滴はあつまって川になり
海へ流れていった
ほくは何かの役にたったのだろうか
ひとつぶの水滴は
そうおもった
ひとつぶの水滴がなければ
川もなければ海もない
地球は完全に乾いてしまう

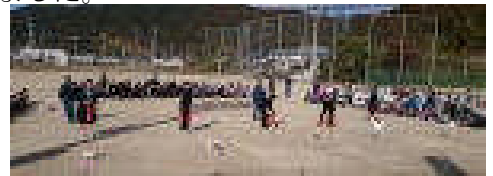
みなさん一人ひとりがひとつぶの水滴で、牟岐中学校が成り立っています。自分にできることを学級・学校・学園全体のためにを継続して行うことが、全体を高め、自分自身を高めることにつながっていきます。みなさん一人一人が、元気に自分色を発揮し、すばらしい集団をつくっていきましょう。

「今月の行事」

- 5日(月) いのちの保健室 3年生
阿南共栄病院の助産師・看護師さんを招いて命の尊さについて学習します。
- 6日(火) おとなカタログ 1年生
牟岐町や徳島県で活躍しているいろいろな大人と語って夢の選択肢を広げる授業を行います。
- 10日(土) 県中新人駅伝競走大会 鳴門 総合運動公園
女子 発走 11:00
男子 発走 12:30
応援よろしくをお願いします。
- 26日(月) 新入学生 体験授業 入学説明会
5校時 体験授業 5教科(国・社・英・音・体)
6校時 入学説明会 を実施します。

小中合同火災避難訓練を実施しました

1月18日(木)調理室を火元として、小中合同で避難訓練を実施しました。海部郡消防組合より消防隊員の方に来ていただき指導を受けました。全国で大規模火災が発生しています。地震・津波等の自然災害だけでなく、火災訓練の重要性を感じることができました。



民話芸術座演劇公演に参加・鑑賞しました

小5年・6年と中学生で1月25日民話芸術座「鬼の小づち」の演劇を鑑賞しました。朗読劇に3年生男子が本編の演劇に2年竹山さんがお雪役で出場しました。怖ることなく、堂々とした態度で演じました。



2年生が認知症サポーター研修を受けました

1月18日に緑風会の所員の方を講師に認知症サポーター研修を行いました。牟岐町の65才以上の高齢化率は50%近くであり、認知症の方々も増加傾向にあります。中学生の地域での役割も大きくなってきます。どのように接するべきなのか学習しました。

